



2026年6月19日

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳  
( 東証スタンダード・名証メイン コード：4667 )  
問合せ先 取締役経営管理本部長 曾我 泰典  
( Tel 052-950-7500 )

## 2026年3月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日2026年3月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、2026年4月3日付「当社連結子会社における不適切な取引の疑い及び不正行為の疑いを受けた、特別調査委員会設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社の100%子会社である有限会社秋測（以下、「当該子会社」）のマーケティングセンター（長野県上田市）において、不適切な取引の疑い及び不正行為の疑い（以下、「本件疑い」）があることを認識いたしました。

本件の事実関係及びその内容について根本原因を究明し再発防止を図るため、特別調査委員会（以下、「本委員会」）を設置の上、厳格な調査を進めてまいりました。

2026年4月30日付「2026年3月期決算短信の開示が期末後50日を超えることに関するお知らせ」および、2026年6月12日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおり、本件の調査、その後の当社の決算関連手続き、並びに会計監査人による監査手続きに相応の時間を要したことから、決算期末後50日以内に2026年3月期決算短信を開示することができませんでした。

### 2. 今後の決算開示について

当社は、今回の決算短信の開示が大幅に遅延したことを厳粛に受け止めており、再発防止に努めてまいります。今後の決算開示につきましては、適切な内部管理体制の整備を進めるとともに、決算期末後50日以内に開示ができるよう、適切な情報開示に取り組んでまいります。

株主及び投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

以上